

KCSプロジェクト職場見学の目的

1. KCSプロジェクト職場見学とは

職場見学は、学校の授業を補う「キャリア教育」の一環です。

生徒が地域の大人や社会の現場にふれることで、自分の“得意”や“興味”を社会とつなげ、将来の目標を描く力(キャリア・レディネス)を育てます。

目的

- 自己理解:「自分は何が好きで、どんなことが得意か」を知る
- 社会理解:「地域にはどんな仕事・役割があるか」を学ぶ

2. 成長ケアプロセスの考え方

職場見学・体験は「児童生徒の成長を支えるプロセス」の一部です。

子どもの社会参加を、次の3つの視点で支えます(ICF分類・MI理論より)。

観点	内容	支援のポイント
参加	学校・地域での社会的活動	興味のある分野での見学機会を設定
活動	実際にやってみる・話を聞く	成功体験を通じた自己有能感の育成
環境	大人・地域の支援	信頼できる大人との“ご縁づくり”

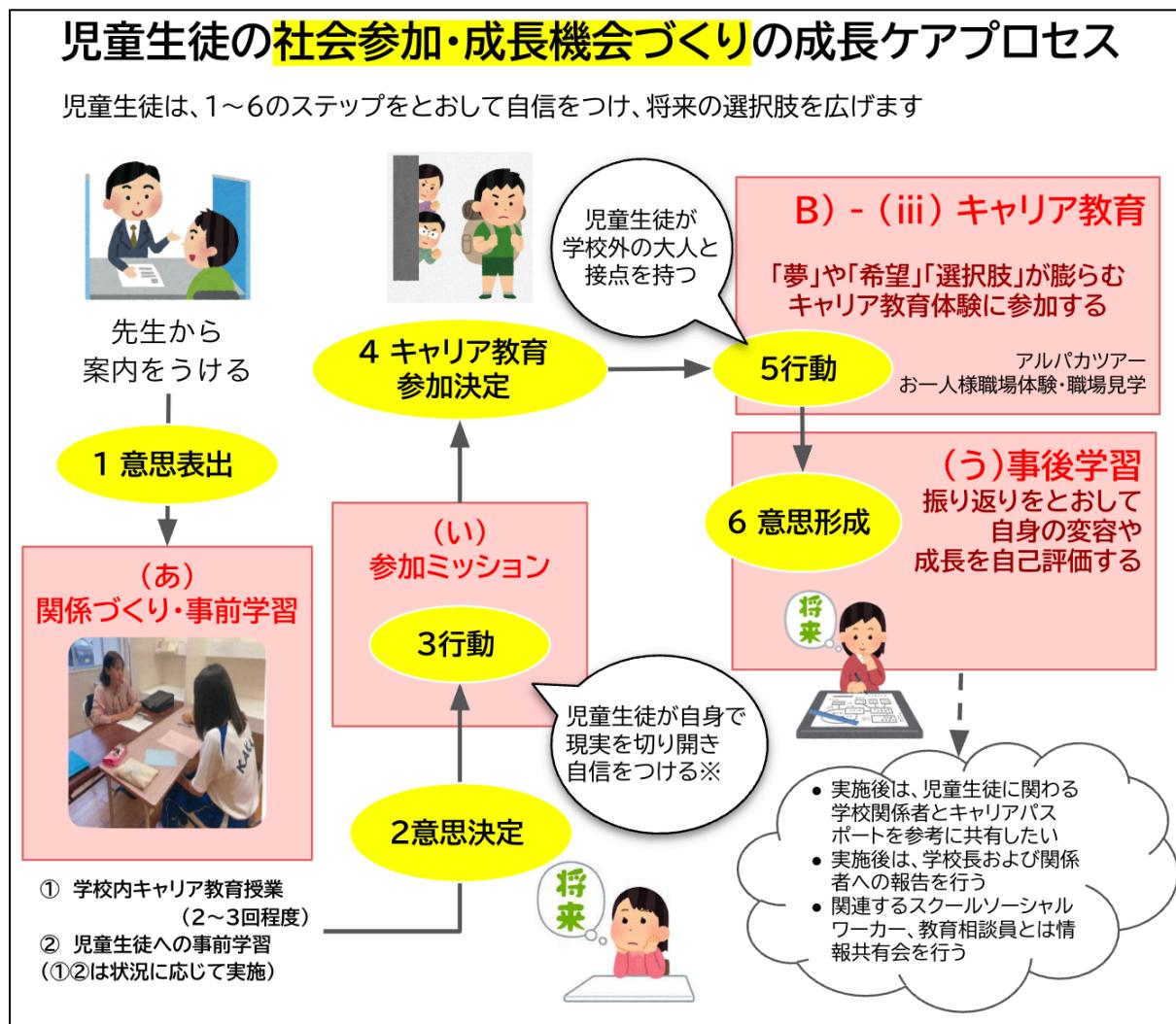
 「社会と関わる経験」を通して、子どもは自分の未来像を少しづつ形にしていきます。

3. 安全と運営体制

- 喜名自治会・琉球のタネが連携して読谷商工会・教育委員会の協力をもとに運営。
- 活動中は引率スタッフが同行し、安全確認を徹底
- 全国公民館保険・ボランティア活動保険を適用
- 参加には 保護者の同意書提出 が必要です

4. 実施内容(仮)

- 生徒個人個人のニーズよって多少追加修正が入ります
- 日程については受け入れ先との調整を行います
- 子ども側にお願い
 - 時間厳守（集合・解散時刻を守る）
 - スマートフォンの使用は見学中は控える
 - 許可なく撮影・録音をしない
 - 質問は「まず聞いてから考える」ことを意識（見学先の方をリスペクト）
 - 引率スタッフの指示に従う
- 保護者側にお願い
 - 体験後の疲労や情緒の変化にも配慮をお願いします。



5. お問い合わせ先

喜名自治会 × 株式会社琉球のタネ

担当: 佐渡山 要(産学連携キャリア教育コーディネーター)

TEL: 070-5692-4173 Mail: info@ryukyu-tane.com